

市川三郷町

捕獲野生いのしし2頭(成獣)で
豚熱陽性確認(県内96・97例目)!

市川三郷町で12月13日および17日に捕獲された野生いのしし2頭について、東部家畜保健衛生所で検査を実施した結果、豚熱遺伝子の陽性を確認しました。

豚熱ウイルスを持った野生いのししが

農場の近くにいる と考えてください。

再度、飼養衛生管理基準の確認をしてください!

<野鳥・野生動物による侵入の防止>

- ・畜舎には2cm角以下の網目の防鳥ネットを設置し、間隙を塞ぎましょう。破損が見つかったら、直ちに補修しましょう。
- ・防鳥対策と同様、間隙を塞ぎ、ネズミの侵入を防止しましょう。
- ・ネズミを見つけた場合、その侵入経路を見つけ、捕獲装置の設置、殺鼠剤の使用により駆除しましょう。
- ・畜舎周辺、農場敷地周縁及び農場内道路へ消石灰を散布しましょう。
- ・畜舎の中に入ったら、すぐに扉を閉めましょう。
- ・今年度も県内では、死亡いのしし1頭、捕獲いのしし1頭から豚熱のウイルスが検出されています。引き続き警戒をお願いします。

①早期発見・早期通報

②家畜飼養農場の防鳥ネット・防護柵等の再度の確認、
人・車両の出入りの際の飼養衛生管理の強化

③農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底等による
農場へのウイルス侵入防止の徹底

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

野生動物対策



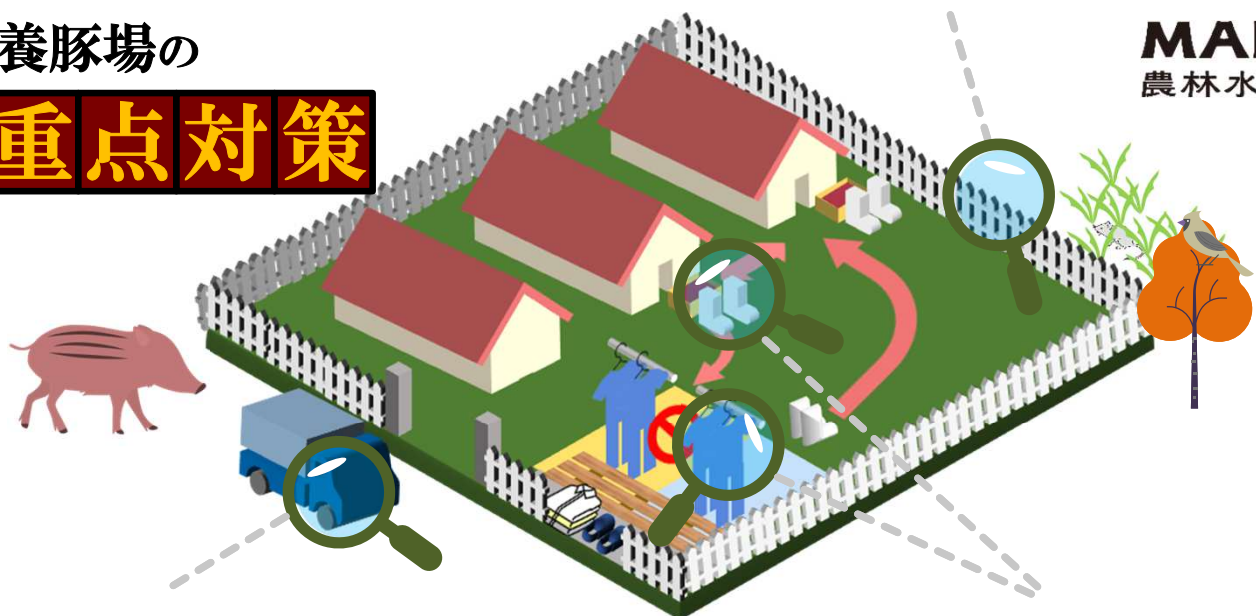
農場を囲う柵を設置するとともに、破損などがいないか定期的に点検。

農場辺縁を含め敷地内の草刈りや枝の剪定を行い、野生動物が隠れる場所を作らない。

死亡家畜は野生動物を誘引しないよう適切に保管。

養豚場の

重点対策



MAFF
農林水産省

農場内や進入車両の消毒



畜舎周囲・農場外縁部に定期的に石灰を散布。
車両の洗浄・消毒も忘れない。
車体、タイヤ周りや溝の汚れを
しっかり落とす。

更衣・履き替えの徹底



洗浄・消毒された衛生的な衣服や
長靴を用意。
長靴は履き替えを徹底し、使用後は洗
浄してから消毒し、消毒薬は定期的、
または汚れた都度交換。